正代記 5-12~14.
まるででといっているまる場が、ままで変き、いろかななける。
競響を利用というまりな。

マスト25 タラントのたとて、 造をかか、メレントとよさるいている。 それで信になやすれなれた智恵や之走を

b-2.12.1

それこそ、まななかたの実的な礼持です。

父の涙

リンといかりてかるといかよかん るうとはれるかれ 落とるかしてわかん メッセーシャルに子なる、大きな声のよをか 作詞・作曲 岩渕 まこと 編曲 前田 進一郎









